

令和6年11月8日(金)

薬物乱用防止教室(6年生・8年生)



学校薬剤師の原逸子先生より、「薬物乱用とは」「体にどのような影響を及ぼすのか」等の専門的知識を中心に教えていただきました。

薬物により、脳をおかされて、心も身体も通常でなくなってしまう現実を知り、絶対に薬物に手を出さないことを心に誓いました。

薬物乱用は、「ダメ。ゼッタイ」

保護司の石川孝信先生より、保護司としてのご経験から、薬物乱用が生活にどのような影響を及ぼすかについて教えていただきました。

薬物の乱用により、幻覚や妄想が現れ、交通事故や犯罪などを引き起こしてしまい、それがもとで家族や友人を失う恐ろしさを知りました。

